

世界経済の現状認識と安倍総理発言

安倍総理

「世界経済は大きなリスクに直面をしているという認識については、一致することができたわけであります」（5月25日）

「対応を誤れば、世界経済が通常の景気循環を超えて『危機』に陥る大きなリスクに直面しているという認識と強い危機感を共有した」（5月26日）

◆ 総理発言は政府の公式見解なのか？ 政府は世界経済の認識を変えたのか？

月例経済報告（5月23日）

世界の景気は、弱さがみられるものの、**全体としては緩やかに回復している。**

先行きについては、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、アメリカの金融政策正常化の影響、中国を始めアジア新興国等の経済の先行き、原油価格等の下落の影響、金融資本市場の変動の影響等について**留意する必要がある。**

◆ 総理が示した認識でG7は一致したのか？

G7伊勢志摩首脳宣言（5月26日）

世界経済の回復は継続しているが、成長は引き続き緩やかでばらつきがある。また、前回の会合以降、世界経済の見通しに対する**下方リスクが高まってきている。**